
PRESS RELEASE

ロンドン、2016年3月2日

2015年の自動車市場のプラチナ需要は昨年比で5%増加

- 鉱山生産はストライキ前の水準に回復するも、リサイクルは低減
 - 2016年は5年連続で不足の見込み

2016年3月2日 ロンドン: The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は本日、*Platinum Quarterly* 第6号の出版を発表しました。これは同機関が独自に実施し無料で提供する、世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2015年度第4四半期におけるプラチナ需給に関する分析が報告されています。本レポートでは、2015年の概観および2016年の通年の需給予測も提供されています。

Platinum Quarterly は WPIC の出版物です。本書での報告は、白金族元素市場において権威を持つ独立機関 SFA (Oxford) が依頼を受け、実施した調査および詳細な分析に大きく基づいています。本号の前書きに追加する3つのテーマは次のとおりです: 最近の価格動向; プラチナ投資市場の開拓; プラチナ市場の中長期見込み

Platinum Quarterly に示された主要データ概要:

2015年の世界のプラチナ市場は、380 koz の不足で幕を閉じました(2014年は725 koz)。この不足の主な理由には、以下が挙げられます。

- 2015年は、自動車業界からの需要が5%増加し、2014年(3,290 koz)、2014年(3,160 koz)に対し、3,455 koz に達しました。フォルクスワーゲン社のディーゼル問題にもかかわらず、西欧の自動車販売伸長により、2015年の需要は昨年比で9%増加しました。新たに施行された「ユーロ6」規制により、車両1台あたりのプラチナ使用量も増加しました。インドの自動車市場による需要も9%増加しました。
- 世界の投資需要は年間で110 koz (73%) 増加しました。世界のETF在庫は、地金およびコインへの需要高騰により減少しました。特に日本では、第4四半期における記録的な購買がみられました。
- 2015年の工業分野における需要は4%増加しました。北米、西欧、中国の化学業界における需要が2%増加したことによります。石油精製の世界的な需要および、生産設備の拡張への移行により、2015年の石油分野の需要は2倍以上に増大しました(2014年は65 koz、2015年は160 koz)。
- 宝飾品における需要は、中国の需要が落ち込んだことに影響を受け、昨年より4%収縮しました。一方、インドにおける需要は、ブライダル市場の伸びと男性用宝飾品の販売増に支えられて26%増加しました。

PRESS RELEASE

ロンドン、2016年3月2日

- 地金生産は年間で24%成長しました。これは、2014年ストライキの影響を受けていた南アフリカの供給が、ストライキ前の水準に戻ったことと、生産者の販売高が地金生産量を再び上回ったことにより、41%増加したことに支えられています。
- リサイクル回収されたプラチナの世界的な供給量は年間で15%低下し、1,725 kozとなりました。これは、白金族の低価格により、スクラップ触媒の流通量が低下、更には、鉄鋼価格の低迷による廃自動車のリサイクル量低下が原因となる。
- 2015年の地上在庫水準は2,315 kozで、2014年の2,695 kozから14%減少しました。

SFA (Oxford) によると、2016年の不足は135 kozになる見込みです。

- 2016年の地金生産は、1%低下する見込みです。南アフリカの供給量は、年間で2%低下する見込みです。賃金交渉および安全のための操業停止に関連する混乱が、その理由です。
- 2016年のリサイクル供給は、14%増加する見込みです。一方、2015年は15%の減少が見られました。
- 自動車業界からの需要は3%増加する見込みで、これは軽自動車の販売高の伸びと、車両一台あたりの高いプラチナ使用量によるものです。
- 2016年の宝飾品の販売は、1%の成長に戻ると見られています。中国の回復、Evra Platinumプログラムが拡大を続けるインドからの需要の強い伸びによるものです。

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson (ポール・ウィルソン)によるコメント:

「本日の『Platinum Quarterly』では、プラチナ市場の基盤が強力であることが示されています。西欧のディーゼル車向けプラチナ需要の伸長とアジアからの宝飾品需要の回復に支えられ、各分野の需要は引き続き堅調です。中国の宝飾品消費にも関係しますが、個人の可処分所得が経済地域全体でほぼ倍の成長率を見せているのも嬉しいことです。

供給に関しては、2016年は1%の伸長を見込んでおり、これはリサイクル供給の14%回復によります。一方、市場感情による投資家からの供給は、過去4年間と比較して市場の不足分を満たすことはない見込みです」

Platinum Quarterly 最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト: www.platinuminvestment.com をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

ロンドン、2016年3月2日

供給、需要、地上在庫概要（表1）

	2013	2014	2015	2016年度	2015年度 ／2014 成長率 (%)	2016年度 ／2015年 度成長率 (%)	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期
プラチナ需要供給バランス (koz)								
供給量								
製錬高	6,070	4,880	6,040	5,970	24%	-1%	1,615	1,545
南アフリカ	4,355	3,115	4,390	4,310	41%	-2%	1,180	1,145
ジンバブエ	405	405	385	430	-5%	12%	115	90
北米	355	400	395	390	-1%	-1%	90	110
ロシア	740	740	715	675	-3%	-6%	190	160
その他	215	220	155	165	-30%	6%	40	40
生産者製品在庫における増 (-) / 減 (+)	-215	+350	+60	+100	-83%	67%	+20	-15
鉱山からの総供給量	5,855	5,230	6,100	6,070	17%	0%	1,635	1,530
リサイクル	1,985	2,040	1,725	1,960	-15%	14%	415	395
自動車触媒	1,120	1,255	1,190	1,360	-5%	14%	295	270
宝飾	855	775	530	595	-32%	12%	120	125
工業	10	10	5	5	-50%	0%	0	0
総供給量	7,840	7,270	7,825	8,030	8%	3%	2,050	1,925
需要								
自動車	3,160	3,290	3,455	3,545	5%	3%	830	870
自動車触媒	3,020	3,140	3,300	3,380	5%	2%	795	825
ノンロード	145	155	160	165	3%	3%	35	40
宝飾	2,945	3,000	2,880	2,920	-4%	1%	795	675
工業	1,520	1,555	1,610	1,570	4%	-2%	410	410
化学	540	575	585	585	2%	0%	150	125
石油	115	65	160	125	146%	-22%	40	50
電気	190	190	150	150	-21%	0%	40	35
ガラス	155	180	155	110	-14%	-29%	55	40
医療 & 生物医学	235	240	250	255	4%	2%	50	75
その他	285	305	310	345	2%	11%	75	85
投資	935	150	260	130	73%	-50%	275	-105
地金、コインの変化	-5	50	480				170	210
ETF在庫の変化	905	215	-240				110	-345
取引所在庫の変化	35	-115	20				-5	30
総需要量	8,560	7,995	8,205	8,165	3%	0%	2,310	1,850
残余量	-720	-725	-380	-135	-48%	-64%	-260	75
地上在庫	4,140*	3,420	2,695	2,180	-14%	-6%		

出典：SFA (Oxford) 2012年12月31日現在。

PRESS RELEASE

ロンドン、2016年3月2日

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エヴァンス)

電話: +44 (0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者へのメモ :

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け設立されました。WPIC の使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPIC は、南アフリカの世界 2014 大プラチナ生産会社 (Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd (インパラ・プラチナ)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ) および Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)) により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: www.platinuminvestment.com

WPIC 事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF。

SFA (Oxford) について

2001年に設立されたSFA(Oxford)は、白金族元素市場において最も権威のある独立機関とみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、そしてリサイクル業者を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAは、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を、お客様に提供することが可能です。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質があります。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業への使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済みオンス)は72%~77%で、これは鉱山生産によるものです。

PRESS RELEASE

ロンドン、2016年3月2日

世界的なプラチナ需要はますます増加、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、そして投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から42%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の約20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の34%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要のカテゴリーとしては最小でありながら、最も変動し、過去5年間の平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。

プラチナ需要の多様な要素については、WPICのウェブサイトインフォグラフィクスがあり、さらに詳しくご覧いただくことができます：www.platinuminvestment.com